

令和6年度

学 校 要 覧



校 歌

作詞 盛島秀史
作曲 福島豊彦

- | | | |
|---|--|--------------------------------------|
| 一 | 黒潮たぎる
緑さやけき
山ふところに
希望のいらか
これぞ栄ある | 奄美島
住用の
そびえたつ
とこしえに
我が母校 |
| 二 | 延々ゆうゆう
住用川の
心をみがき
行く手明るき
求めてむつむ | 迫らざる
清流に
身をきたえ
理想郷
我が母校 |
| 三 | 見よ山河に
世紀の光
勤労至誠の
若人われら
あたたえなん | 新しき
かがよえり
旗のもと
共に立つ
我が母校 |



奄美市立
住用中学校

〒 894-1205

鹿児島県奄美市住用町役勝27

TEL 0997-69-2106

FAX 0997-69-2125

E-mail sumiyou-j@city.amami.kagoshima.jp

学校の位置と校区地図



校区の実態

【位 置】

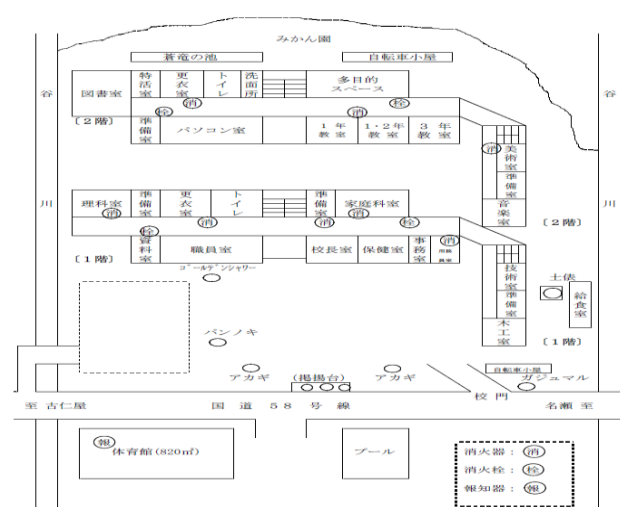
本校区は国道58号線沿いの名瀬と古仁屋のほぼ中間に位置し、奄美市名瀬、古仁屋への交通所要時間は約25分、宇検村の湯湾までは約30分である。北は名瀬、南は瀬戸内町、西は宇検村に隣接している。

【環 境】

近くには、住用川、役勝川が流れ、その合流点にはマングローブが群生し、国定公園に指定されており、2021年7月26日の世界遺産登録の際には高く評価された。校区内には、住用総合支所、住用公民館、住用郵便局、住用診療所、農協、漁協、奄美警察署住用駐在所、住用消防分駐所など官公署があり、住用町の行政、文化、経済の中心地である。また、市民スポーツ振興の場として総合グラウンド、弓道場等の体育施設も充実している。

【校舎配置図】

R6年度 住用中学校 校地校舎及び教室配置図 <校地 4,800㎡ 運動場 2,850㎡>



【スローガン】
『学び』で可能性の
扉を開く住用中

学校の沿革

年 月	内 容	歴代校長
昭和23. 4	6・3・3制実施、住用村立住用中学校発足	初代
32. 1	中学校ブロック校舎完成、住用小学校に併設	有田 清与
33. 4	校章制定（井上ツエさん）	第2代
37. 6	校舎完成、新校舎へ移転	今井 島忠
41. 5	屋内体育館、給食室完成 完全A型学校給食開始	第3代
42. 4	住用小学校との併設を解消、住用中学校として独立	田島 実迪
43.10	給水施設完成	第4代
46. 1	校門及び自転車置き場完成	重田 富健
6	プール完成 特別教室(図書室、音楽室、技術室)完成	第5代
48. 3	便所及び更衣室の間仕切り完成	新納 定明
49. 2	体育施設完成	第6代
2	体育中心校研究公開 渡り廊下完成（便所）	長田 重徳
10	相撲道場完成	第7代
51. 7	独立10周年記念式典挙行、体育館完成	鯉坂 昌信
53. 3	特別教室（図書室、音楽室、技術室）、2階建校舎竣工	第8(1)代
4	体力づくり研究協力校指定（県）	佐藤 太助
11	蒼竜の池、焼却炉完成。大島地区生徒指導研究協力校研究公開	第2代
54. 5	市田仁賢文庫、滝川文庫設置	大井 重雄
11	体力づくり研究協力校研究公開（県）	第3代
55. 3	プール擁壁災害復旧工事完成、渡り廊下（給食室）完成	津田 義秋
10	炭焼窯完成 蒼龍の池完成	第4代
56. 1	校長室、放送室間仕切り工事完成	小松 夫
12	上段校舎窓枠サッシ取替工事完成（理科室、家庭科室、普通教室）	第5代
57. 1	裏門入口の舗装、防護柵の設置	桎山 国義
11	校門付近整備、国道沿いの擁壁のフェンス取付け工事	第6代
60. 2	昭和58～59年度県指定「山坂連者・体育中心校」研究公開	浦口 和夫
11	奄美地区総合社会教育研究大会住用大会を本校体育館で開催	第7代
60. 3	校門整備工事<村費100万円>	南 正巳
8	家庭科室横から給食室前の擁壁完成<県の治山対策事業>	第8代
63. 4	大島地区道徳教育研究協力校に指定	貴島 輝彦
平成. 元. 10	渡り廊下ペンキ塗装（給食室～本館）	
11	大島地区道徳教育研究公開	
12	体育館床張替工事完成（10、827千円）	
2. 3	防水工事完成（保健室、理科室、調理室）	第9代
9	台風19号による体育館床上90.5cm浸水被害	森 奉憲
10	住用小・中学校合同運動会は水害復旧の為住用小グラウンドで開催	第10代
3. 2	水害による体育館床張替工事完成	茂岡 勲
4	稲作体験活動開始	
4. 6	5人漕便所新設	
9	体育館舞台幕取替工事	
5.11	大島地区同和教育指導者研究会会場校	
7. 1	プール解体工事	
3	新校舎完成	
6	新正門完成	
8. 3	新校舎落成式並びに本校独立30周年記念式典祝賀会	第11代
12	地区研究協力校研究公開（教育方法改善）	岩切 敏道
11. 9	「地域丸ごと教育」実践 大島教育事務局局長表彰	第12代
12. 2	国道58号線 嵩上げ工事完了	田之上 哲彦
13.12	第44回奄美群島図画作品展 学校賞受賞	第13代
18. 3	市町村合併により「住用村立住用中学校」を「奄美市立住用中学校」に変更	居服 悦郎
3	鹿児島県PTA活動研究委囀公開	第14代
12	旧校舎外壁補修工事	岩元 廣志
21. 3	「金融・金銭教育」研究校に指定	第15代
22.10	奄美豪雨災害	横道 正人
24. 2	「金融・金銭教育」研究校最終発表	第16代
	体育館奄美豪雨災害復旧・耐震工事完成	水流 広之
25. 3	体育館トイレ浄化槽補修完成	
8	相撲中体連(団体)県大会準優勝 九州大会ベスト16	第17代
	(個人)県大会優勝 九州大会準優勝 全国大会出場	小原 忠教
29.12	本校独立50周年記念講演会	第18代
30. 4	第1期くろうさぎ里親留学生	瀬戸口 良二
31. 4	第2期くろうさぎ里親留学生	第19代
令和2. 2	空調設備設置工事完了	小田 敬介
3. 1	ICT研究公開	
4. 2	令和3年度花づくり・花いっぱい運動コンクール 優良賞	
4. 2	「ICT利活用」公開研究会	
4. 7	鹿児島県バドミントン大会ベストマナー賞	第20代
4. 9	鹿児島県図画作品展 特選	原 憲正
4.12	『結いの島』。合同パトロール出発式	
	(住用中グラウンドで開催 三太郎太鼓 披露)	
5. 3	アカギ2本、トックリキワタ伐採	
5. 3	令和5年度奄美市	
	「地域とともに花いっぱい活動」コンクール 優良賞	
6. 2	令和5年度明るい選挙ポスターコンクール鹿児島県審査特選	
		第21代
		中尾 奨

学校の経営方針

1 学校経営の基調

学校は、日本国憲法、教育基本法、学校教育法等関係諸法規、学習指導要領、県・地区・市の重点施策、及び生徒の実態に即し保護者の負託に応じて公教育を行う場である。

このことについて深い自覚を持ち、諸法規に則り地域の実態を踏まえ、人間性豊かな生徒の育成に努めることを学校経営の基調とする。

2 学校経営方針

- 未来を自らの手で切り拓くことのできる資質・能力をもった生徒の育成に努める。
- 指導方法の改善を積極的に推進し、確かな学力の向上に努める。
- 「人権教育はすべての教育の基本である」という考え方に立って、教育活動全体を通じて生徒の発達段階に則し、創意工夫を凝らして人権教育に取り組む。
- 体験的・奉仕的活動を通して、生徒の自主性・耐性・社会性を育て、明るく生気に満ちた学校づくりに努める。
- 生徒・教職員・保護者・地域の信頼と敬愛を基盤に、本校の歴史と伝統を重んじ、家庭や地域との連携を深め、開かれた学校づくりを推進する。

3 学校教育目標、スローガン、キャッチフレーズ

学校教育目標	未来を拓くために学び続ける生徒の育成
スローガン	『学び』で可能性の扉を開く住用中
キャッチフレーズ	輝け さわやかに 風は 住用中から

4 校訓：目指す生徒像，目指す教師像，目指す学校像

- 校訓：目指す生徒像
 好学：めあてを持ち、進んで学ぶ生徒
 自律：自ら判断し、行動できる生徒
 根性：前向きに何事も努力する生徒
 協同：人の心が分かり、思いやりのある生徒
- 目指す教師像
 ・職責を自覚し自らを高める教師
 ・自らを省みて創意工夫に努める教師
 ・情熱をもって誠実に指導する教師
 ・師弟同行で生徒と共に伸びる教師
 ・生徒・保護者・地域から信頼される教師
- 目指す学校像
 ・一人一人が生き生きとよい個性を発揮する学校
 ・礼儀正しく明るいう学校
 ・友愛に満ち協力し合う学校
 ・美しく整えられた学校

5 重点課題

- 学力向上対策・授業改善5つの方策の実施・授業充実の3ポイント徹底・ICTの効果的活用
- 全教育活動で行う心の教育の推進
- 体力・気力の向上
- 自己実現を図る系統立てたキャリア教育の充実
- 人間愛・郷土愛を育む教育の推進

6 重点目標

- 学びを実感する授業振り返り5分間（一校一改善）
- 各種検査の全員2Pアップ（個に応じた指導）
- 人権を尊重する授業づくり（『M o m G s』に基づく指導）
- 個を重視する学級づくり（生徒一人一人を生かす学級経営）
- 考え議論する道徳科の指導（思いやりの心の育成）
- 自分を知り自分を育てる態度の育成（健康教育の充実）
- 長期的なキャリア教育の展望に立った進路指導の充実（『SUMIYOU de DREAM』の効果的活用）
- 読書指導の充実（心を深く耕す年間50冊読破）
- 気持ちのよいあいさつの実践（一事徹底）
- 郷土教育・環境教育の充実（「絆」、花いっぱい運動の充実）

令和6年度校時表

日課表及び週・月行事

奄美市立住用中学校

校 時 表				
	平常校時	B校時	土曜日	
勤務開始 8:15				
出欠点検 朝読書	8:15～ 8:30	8:15～ 8:20	出欠点検 朝読書	8:15～ 8:20
職 朝 (月・木)	8:20～ 8:30		職 朝	8:20～ 8:30
短学活	8:30～ 8:40		短学活	8:30～ 8:40
1校時	8:45～ 9:35	8:25～ 9:15	1校時	8:45～ 9:35
2校時	9:45～10:35	9:25～10:15	2校時	9:45～10:35
3校時	10:45～11:35	10:25～11:15	3校時	10:45～11:35
4校時	11:45～12:35	11:25～12:15	短学活	11:40～11:50
給食・歯磨指導	12:35～13:05	12:15～12:45		
休憩	13:05～13:50	12:45～13:30	週・月行事	
清掃指導	13:50～14:05		※月・水・木・金・土 ⇒朝読書 (8:15～8:30) ※火曜日 ⇒自転車点検・全校朝会・ 生徒朝会 (8:20～8:30)	
5校時	14:15～15:05	13:35～14:25		
6校時	15:15～16:05	14:35～15:25		
短学活	16:10～16:20	15:30～15:40		
月曜日 5校時終了後			月⇒生徒会専門部会 職員会議 生徒指導委員会 職員研修 職員作業 火⇒全校朝会1または3週 生徒朝会(最終週) 自転車点検2週 金⇒生徒会代議員会 (必要に応じて) 毎月初め ⇒安全点検日・(下校指導) 月1回(3または4週) ⇒企画委員会	
短学活	15:10～15:20			
職員会議等	15:25～16:25			
生徒指導委員会	16:25～16:45			
勤務終了 16:45			勤務終了 12:05	



【自然体験学習】



【野菜の世話】



【総合的な学習・三味線】



【歯と口の健康教室】

主な年間行事計画

月	日	曜	行 事
4	8	月	新任式, 1 学期始業式, 入学式
	15	月	心臓検診, 避難訓練 (地震・火災・津波)
	16	火	検尿, 家庭訪問 (西仲間・役勝) 19 日 (山間)
	17	水	歯科検診, 検尿
	18	木	全国学力・学習状況調査(3 年)
	24	水	学級 P T A・P T A 総会・P T A 専門部会
5	25	木	交通安全教室
	30	火	生徒総会
	1	水	避難訓練(不審者)
	7	火	3 年実力テスト(～ 8 日)
	8	水	内科・耳鼻科検診
	17	金	住用地区スポーツ大会
6	28	火	修学旅行(2 年・3 年, ～30 日)
	29	水	住用地区自然体験学習 (1 年) (～30 日)
	3	月	高校説明会
	5	水	耳鼻科検診
	6	木	歯科検診
	8	土	AED 実技研修
7	19	水	期末テスト(～21 日)
	21	金	眼科検診(2 年)
	26	水	学級 P T A・学校保健委員会
	3	水	学校評議員会
	5	金	S O S の出し方講座
	13	土	校内弁論大会
8	19	金	1 学期終業式
	1	木	出校日 小中合同運動会実行委員会
	21	水	出校日
	1	日	P T A 親子奉仕作業 (6 : 3 0 ～)
	2	月	2 学期始業式 3 年実力・1, 2 年課題テスト(～ 3 日)
	4	水	八月踊り練習(家庭教育学級)
9	15	日	第 42 回小中保合同秋季大運動会(17 日 (火) 振替休日)
	26	木	環境保護学習, 環境保護活動
	11	金	校内英語スピーチ大会
	16	水	大島教育事務所訪問(午前)
	18	金	防災教育
	31	木	3 年実力テスト(～11 月 1 日)
10	7	木	給食試食会, 学校評議員会
	9	土	学習発表会
	13	水	市小中学校音楽発表会
	27	水	期末テスト(～29 日)
	29	水	期末テスト・学級 P T A
	9	月	人権教室
11	14	土	校内ロードレース大会
	24	火	2 学期終業式
	3	水	3 学期始業式 3 年実力テスト(～ 9 日)
	15	木	鹿児島学習定着度調査 (～16 日)
	5	水	学年末テスト(～ 7 日)
	19	水	ゲストティーチャー
12	21	金	授業参観・学級 P T A
	5	水	公立高校入試(～ 6 木)
	12	水	第 76 回卒業式
	25	火	修了式 離任式

校内研修計画

期 日	研 修 内 容 (※は授業内で実施するもの ★は研究主題に関するもの)	担 当
一 学 期	4月 4日	職員研修年間計画の検討・共通理解（年間の研究授業） 個別支援の確認★
	4月15日	保健に関する研修
	4月15日	避難訓練（地震・火災・津波）※
	5月 1日	避難訓練（不審者）※
	5月13日	調査報告書に基づく研修
	6月 3日	ICTに関する研修
	6月 8日	AED実技研修※
	6月10日	人権同和教育に関する研修①
	6月24日	小中合同研修会（研究授業（中））
	7月19日	服務規律の厳正確保のための研修①
夏 季 休 業 中	8月 1日	人権同和教育に関する研修② 小中合同研修会 （生徒指導・あまみっ子ジョイントプラン・保健関係）
	8月21日	特別支援教育 全国学力・学習状況調査の問題分析★
二 学 期	9月 2日	個別支援の確認★
	10月 7日	「あまみっ子」すこやかプログラムのに関する研修
	10月21日	小中合同研修会（研究授業（小））
	11月27日～	令和7年度 教育課程編成①
	12月 4日	服務規律の厳正確保のための研修②
	12月 9日	人権同和教育に関する研修③（人権教室）※
	12月22日	個別支援の確認★
三 学 期	2月 3日	令和7年度 教育課程編成② 研修の反省と来年度の研修計画①
	2月26日	鹿児島学習定着度調査分析★
	3月 3日	令和7年度 教育課程編成③ 研修の反省と来年度の研修計画②

総合的な学習の時間

- 「絆」
- 絆1 新奄美発見
絆2 平和学習
絆3 生き方の追求
絆4 伝統文化の継承

職員一覧

職 名	氏 名	担 当 学 年	担 当 教 科
校 長	中 尾 奨		
教 頭	坂 本 進 悟		理科2年 理科3年
教 諭	栗 林 知 美	1・2年 担任	国語
//	時 田 三 紀	3年 担任	英語
講 師	有 馬 師 音	3年 副担任	社会・ 理科1年
講 師	小 磯 秀 太	1・2年 副担任	保健体育・ 美術・技術
養 護 教 諭	峯 崎 麻 里 子		住用小学校 兼務
会計年度任用職員	金 城 ち よ り		
事 務 職 員	長 瀬 爽		本務校 住用小学校
非 常 勤 講 師	南 郷 丈 志		数学
非 常 勤 講 師	里 村 直 美		音楽
非 常 勤 講 師	島 袋 南		家庭

学級編制並びに学級担任

学 年	男子	女子	計	担 任	副 担 任
1・2	1	4	5	栗 林 知 美	小 磯 秀 太
3	1	2	3	時 田 三 紀	有 馬 師 音
合 計	2	6	8		

地域別生徒数

地 区 名	山 戸	西 間 玉	仲 間 石 原	役 勝	校 区 外	合 計
1年	0	1	0	0	0	1
2年	1	0	3	0	0	4
3年	0	1	2	0	0	3
合計	1	2	5	0	0	8

生徒数推移

年度	H29	R2	R5	R6	R7	R8
人数	11	12	7	8	5	7

校医関係

職 種	氏 名	（ 勤 務 ）	電 話 番 号
内 科	野 崎 義 弘	（住用診療所）	6 9 - 2 6 2 0
歯 科	伊 井 純 子	（住用診療所）	6 9 - 2 3 1 2
眼 科	郡 山 昌 敬	（郡山眼科）	5 2 - 0 9 3 0
耳 鼻 科	野 崎 義 弘	（住用診療所）	6 9 - 2 6 2 0
薬 剤 師	師 玉 龍 一	（師玉調剤薬局）	5 2 - 5 6 7 1

P T A 役員

会 長	川 内 葉 月		
副 会 長	原 恵 理 子	市 田 絵 理	坂 本 進 悟
書 記	栗 林 知 美		
会 計	時 田 三 紀		
監 査	泉 智 和	峯 崎 麻 里 子	
顧 問	中 尾 奨		